

単元名 Let's Read 1 A Mother's Lullaby

配当時間 5時間

- 単元の目標 (1) 場面や人物の心情を表す表現を理解し、それらを用いて、物語の流れに沿って場面の変化や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けることができる。
 (2) 気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えることができる。
 (3) 気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えようとする。

標準的な展開例

12250107_001

【準備等】 デジタル教科書, 電子黒板, タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 p52 本文を精読し、場面を読み取る。 ★どのような場面かを読み取ろう。 ○広島への原爆投下について教師の話聞く。 ○本文の学習をする。 ○オーラルイントロダクションを行う。 ○新出語句を確認する。 ○音読練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・原爆や第二次世界大戦について、映像を見せながら生徒に伝える。 ・視覚教材を用いて、話の内容を理解しやすくさせる。 ・電子黒板やタブレット等を用いて、テンポよく行う。 ・何度も音読することで、文の構造や内容を理解させる。 ・発音や文の強勢、表現の工夫に気を付けて練習をさせる。 【評】音読への取組を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 【評】音読への取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。
2 p53 本文を精読し、場面を読み取る。 ★木の回想と少女の行動を読み取ろう。 ○本文の学習をする。 ○オーラルイントロダクションを行う。 ○新出語句を確認する。 ○音読練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚教材を用いて、話の内容を理解しやすくさせる。 ・電子黒板やタブレット等を用いて、テンポよく行う。 ・何度も音読することで、文の構造や内容を理解させる。 ・発音や文の強勢、表現の工夫に気を付けて練習をさせる。 【評】音読への取組を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 【評】音読への取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。
3 p54 本文を精読し、場面を読み取る。 ★少女の思いを読み取ろう。 ○本文の学習をする。 ○オーラルイントロダクションを行う。 ○新出語句を確認する。 ○音読練習をする。 ○音読発表をする。 ○Reviewに取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚教材を用いて、話の内容を理解しやすくさせる。 ・電子黒板やタブレット等を用いて、テンポよく行う。 ・何度も音読することで、文の構造や内容を理解させる。 ・発音や文の強勢、表現の工夫に気を付けて練習をさせる。 【評】音読への取組を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 【評】音読への取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 【評】音読発表への取組を通して、「知識・技能」を評価する。 ・ペアで確認し合うことで、生徒自らの気付きを大切にする。
4 p55 本文を精読し、場面を読み取る。 ★オバマのスピーチを読み、何ができるか考えよう。 ○本文の学習をする。 ○本文を聞き、分かったことをペアで伝え合う。 ○新出語句を確認する。 ○音読練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・実際のスピーチの様子を見せ、生徒の関心を高める。 ・電子黒板やタブレット等を用いて、テンポよく行う。 ・何度も音読することで、文の構造や内容を理解させる。 ・発音や文の強勢、表現の工夫に気を付けて練習をさせる。

<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の意見を書き，発表する。 ○ 自分に何ができるかを考えて書く。 ○ グループで発表する。 <p>5 Let's Listen3 ラジオの災害情報を聞くリスニング問題に取り組む。</p> <p>★災害情報を聞き取ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ p56のリスニング問題に取り組む。 ○ Before You Listenに取り組む。 ○ STEP1に取り組む。 ○ STEP2に取り組む。 ○ STEP3に取り組む。 <p>○ Sound Boxを確認する。</p>	<p>習をさせる。</p> <p>【評】音読への取組を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】音読への取組を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ペアで確認し合うことで，生徒自らの気付きを大切にする。 ・ ペアで伝え合うことで，表現する力や相手の言ったことを理解する力を高めさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ これから聞く活動への関心を高める。 ・ 要点を聞き取る際にメモをとるように指示する。 <p>【評】聞き取り活動への取組を通して，「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ペアの相手が理解できるような表現を使わせる。 ・ 相手の説明が理解できたかを確認させる。 <p>【評】相手に伝える活動への取組を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p>
---	--

【 備 考 】
 授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。